

ユーカリが丘一丁目自治会 定例役員会便り 2022 年 11 月

作成：書記

開催日：2022 年 11 月 5 日（土） 19 時 00 分～ 20 時 40 分

場 所：ユーカリが丘 第一集会所

出席者：

- ・ 役員 9 名
- ・ ブロック長 10 名
- ・ みずき会 会長
- ・ HP 部会 会長
- ・ 民生委員 3 名

会議内容：

1. 要支援者名簿の差し替え（担当：会長）
名簿差し替えの時間があつた。
2. みずき会より（担当：みずき会 松本会長）
 - ・ 11/19 にみずき会便りを発行する予定。
 - ・ 11/3 に手作り作品のお披露目会があつた。（73 名参加）
HP で当日の様子を確認できる。

要望等

- ・ CDC、サロンの備品購入について
→補助金で購入いただいて問題無い。
 - ・ コピー機の新機種取り替えについて
→新機種にすると今までよりも費用が高くなる。
購入等も検討しているが、途中解約だと違約金がかかってしまうため、
来年度検討事項とする。
 - ・ 倉庫の鍵がどこにあるか質問があつた。
→鍵の保管場所の取り決めが行われた。
3. HP 部会より（担当：HP 部会 村松会長）
 - ・ HP 維持のため、現書記から引継ぎ、責任を持って更新を行う。
 - ・ 自治会 HP の紹介と閲覧してほしい旨、話があつた。（URL：<https://ukgal.sakura.ne.jp/>）
 - ・ 会長より HP 部会の参加役員の選出が行われ、副会長③、書記が選出された。
 4. 10 月 16 日の市民防災訓練の報告（担当：副会長②）
市や自衛隊・消防も参加。小竹小学校の体育館は最大でも 50 名程しか避難できない。
各家庭でも食料や防災の備えが必要。
TEPCO 速報（アプリ）の紹介があつた。（回覧予定）

5. 10月23日の市長懇談会の報告（担当：運営委員③）
要望内容と市の回答について説明があった。
市から新たな質問に対する明確な回答は無かった。
ハッキリしない回答もあり、要望書を続けて出していく必要があると感じた。
6. 10月27日の認知症声かけ訓練の報告（担当：会長）
訓練の実施報告があった。1丁目の85歳以上の人数は佐倉市全体の割合よりも多いため、率先して学ぶ必要がある。継続して実施していくことが大事。
7. 10月30日のハロウィンイベントの報告（担当：運営委員④）
準備期間は短かったが子ども会と合同のイベントを開催した。
直接お菓子を貰いに来た児童は40名程。南公園でもイベントがあったため、来られなかった児童には近所の方の協力のもと、配付を行った。
自治会5名、協力いただいたスクールガード7名含め、計72名の参加となった。
8. 慶弔金制度の意見ヒヤリング（担当：会長）
弔慰金から慶弔金に制度変更するかどうかは総会で同意を得てから実施する。
改めて制度の説明があった。
弔慰金については、世帯主かどうかで金額が違うのは時代に合っていないため、世帯主、非世帯主の差を無くす。ほか、長寿のお祝い、出産祝いをする制度とする。
反対がなければ、来年4/1から実施する。
9. 中央通りの樹木について（担当：会長）
高さがあり電線を飲み込んでいる。根っこがアスファルトを盛り上げている状態。
近辺の方から伐採要望が出ているが、反対もあり、ピンク色のテープ（伐採予定の目印）が撤去された。
自治会で伐採か選定か意見を取り纏め、総会で決を取る。
12月に意見交換会を実施する。（回覧予定）
10. 令和5年度ブロック長・班長選出について（担当：書記）
次期ブロック長・班長の選出の依頼があった。
11. あいあいパトロールについて（担当：運営委員①）
実施報告とパトロールについて困ったこと等 意見のヒヤリングがあった。
 - ・以前と実施時間が変わったことについて
→参加者の仕事や家庭の都合等も考慮して時間をずらすこととした。
 - ・人数が少なく、決められたルートを回り切れないという意見について
→30分で回り切れる範囲での協力依頼があった。
12. ゴミステーションの網劣化の状況報告を頂き、対応を検討（担当：運営委員②④）
網の劣化状況の確認と替えの網の準備をしていく旨、話があった。
確認の上、劣化があれば連絡してほしい。

13. 落ち葉清掃の回覧とその説明

及び 落ち葉用ごみ袋とその他のごみ袋の配布（担当：運営委員③）

公園周りの住人が頻繁に落ち葉の清掃をしている。

一日ではあるが、みずき通り、中央通り含め、落ち葉清掃に協力したい。

日時は、12/4（日）10時～11時。ゴミ回収は12/6（火）。

コロナ、インフルエンザの状況によっては中止の可能性もあり、中止の際は周知する。

14. その他

- ・つばさ子供会への助成金及び運営体制の確認等について

クリスマスイベントも検討していきたい。

助成とは、本来助成を希望する側が資金使途等の詳細を説明し、支援団体側がそれを精査および審査して決定するものである。

いまのところ具体的な申し入れや説明等がなく、自動的に例年通り支援すればよいという性格のものではない。助成の原資は会員からの会費であること、助成の本来の趣旨に立ち返り慎重に対応していく。

- ・集会所玄関脇のゴミ袋補充等の担当者の確認

回覧日に気づいた役員が補充することとなった。

- ・民生委員 神藤さんが11月で任期満了のため、ご挨拶があった。

- ・ブロック長、班長選定について

自治会で選定の方針決め、フォーマットの考案の要望があった。

次回、役員会で良い案が出れば採用する。

以上